

目次

- ① 鉄鋼関連情報（社団法人鉄鋼連盟）
- ② 生成AI
- ③ 弊社の取組

1

鉄鋼関連情報(社団法人鉄鋼連盟)

下記 URL より社団法人鉄鋼連盟が発表した『鉄鋼需給の動き 2024 年 9 月』の資料を閲覧することが出来ます。

<https://www.jisf.or.jp/data/jyukyu/documents/jyukyu202409.pdf>

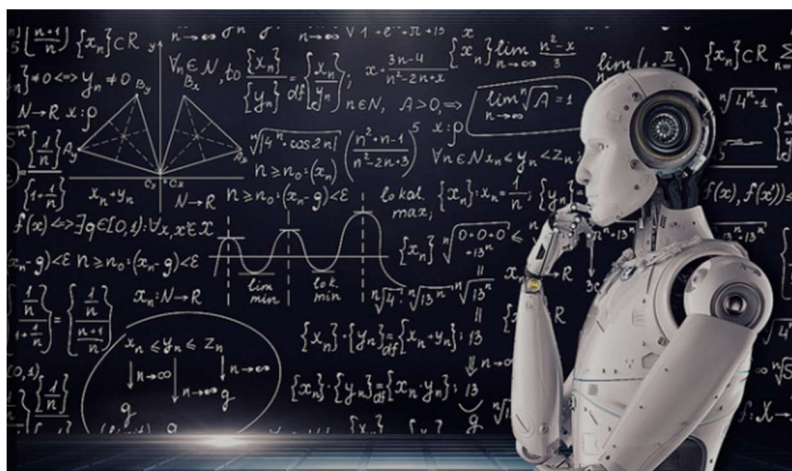
■生成 AI とは？

一番の特徴は創造（作り出す事）です。

従来の AI は分析や最適な選択等を導きだすことが得意でしたが、生成 AI は無から有を作り出します。

創造するという今まではコンピューターでは出来なかった事が出来るようになります。

生成 AI で創り出せるものには、**文章**、**画像**・**音声**、**音楽**・**動画**があります



■生成 AI（ChatGPT）に「生成 AI とは」と聞いてみました



You

生成AIとは？ 子供にもわかるように説明して



ChatGPT

生成AI（**Generative AI**）は、コンピューターや機械が新しいものを作り出すための技術です。これは、コンピューターが写真、音楽、文章、動画などを自動的に作成できる方法を指します。

例えば、生成AIを使って、写真のようなイメージを作ったり、新しい歌を作曲したり、物語を書いたりすることができます。生成AIは、たくさんのデータを学習して、そのパターンや特徴を理解し、それを元に新しいものを生み出すことができます。

子供に例えると、生成AIはまるで魔法のペンや筆のようなものです。コンピューターがたくさんの絵を見て、それらの絵の特徴や形を学んで、それから自分で新しい絵を描くことができます。音楽を作る場合も同じで、たくさんの曲を聞いて勉強し、それを元に新しいメロディーやリズムを作ることができるんですよ。

要するに、生成AIはコンピューターが学習し、想像力を使って新しいものを生み出す手段なんです。これによって、様々なクリエイティブなアイデアや素晴らしい作品が生み出される可能性があります。

ChatGPT ログインページ <https://chat.openai.com/auth/login>

図表 従来のAIと生成AIの違い

	従来のAI	生成AI
学習の視点	情報の整理・分類・検索	パターンや関係の学習
出力の目的	特定や予測	創造
ビジネスインパクト	決められた行為の自動化	新しいコンテンツの生成
学習データ	具体的なデータセット	構造化されていないデータセット

出所) 野村総合研究所

★一番の特徴は、学習データが従来のように整理されたデータ（フォーマット）でなくても、色々な形式の情報を読み込ませられる事です。(何でも良い)

■ ChatGPT のビジネス活用

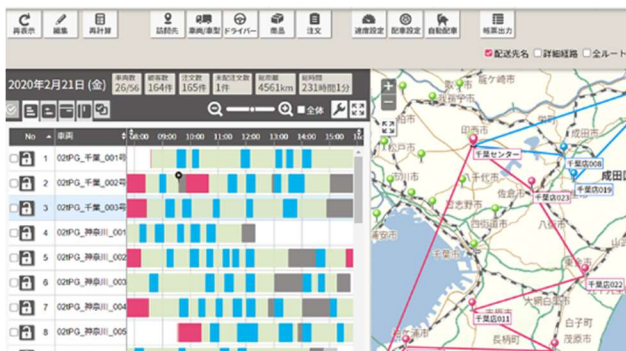
登場から一気に話題になった ChatGPT ですが、このエンジンを利用して、運送の配車業務を覚えさせ配車係に仕立てるといったセミナーを受講しました。

ChatGPT に対して「あなたは配車係です」「保有している車両はこれとこれです」「それぞれの車両の最大積載量はこれとこれです。」「届け先の情報です」「荷物の情報です」

等々、配車するために必要な情報を教えます。

最後に、明日の荷物の明細と届け先を伝え、車両毎の配車（車両ごと積込内容、届け先）を生成する、という内容です。

AI 技術が活用され、人材不足や長時間労働の短縮等の明るい未来も見えてきます。



■生成 AI でちょっと一服

生成 AI は画像を作り出すことができるので、逆に画像から対象物を消すことができます。

（スマホの消しゴムマジックが有名です）

従来は高額のパイントソフトの機能を使って修正作業が必要でしたが、生成 AI を使うと数回の操作（1分程度）で画像から不要なものを除去し抜けた部分の背景を生成します。

例：弊社、八潮事業所の風景から電線、電柱、TV アンテナを消す



■生成 AI も使い方次第で

便利で有用な生成 AI ですが、リスクもあります。

画像の生成では権利侵害。

また影響力のある人物の映像加工、音声捏造（ディープフェイク）され間違った内容のフェイクニュースが SNS 上で流されて問題視されています。

フェイクニュースが見抜けないと間違った情報を信じてしまいます。



SNSで拡散された岸田文雄首相のフェイク動画（ニコニコ動画より、一部画像処理しています）

■生成 AI 使ったフェイクニュース・画像・動画など見抜くには（NHK）

<https://www.nhk.or.jp/shutoken/wr/20231124b.html>

■選挙活動も SNS の情報発信で影響される時代

これから、アメリカ大統領選挙、衆議院選、参議院選挙と重要な選挙があります。

今年の都知事選で二位につけた石丸さんのスタイルも、街頭演説では細かな話をせず、詳細はSNSで情報発信する。このような手法が浸透し、大きな得票につながったと分析する専門家もいます。

SNSから流れてくる文字情報、動画、音声から候補者を決める大きな要素になっています。

フェイクを見抜き正確な情報を選択できる能力向上がこれから大切になります。

ご安全に！

弊社では事務作業の自動化を進めております

その一例で「加工指示書の自動生成」というプロジェクトを昨年4月から進めております。

月間、約1万1千枚の加工指示書（受注と在庫の取合せを指定し、工場へ加工を指示する指示書）を製造管理課14名で日々作成しております。

この作業を自動化するために、外部のAI開発業者と連携しプロジェクトを進めております。

昨年4月から数理最適化★注1という手法で2社とPOC（概念実証）を行いましたが、昨年11月と今年5月にそれぞれ開発を断念しました。

今年9月からディープラーニング★注2という手法を用いて再チャレンジを開始しました。

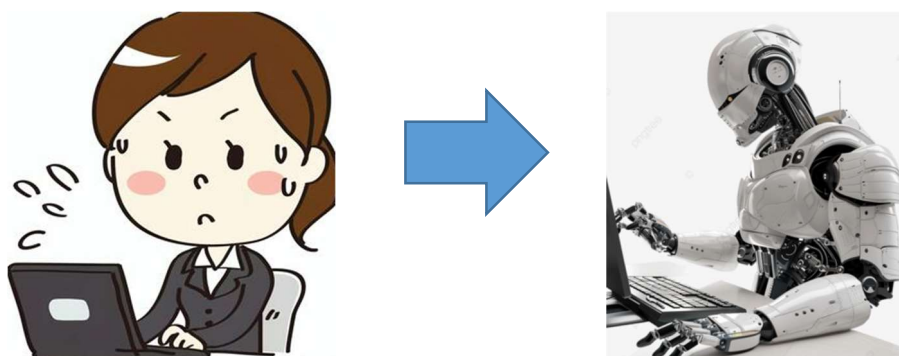
（2025年12月完成予定）

システムソリューション事業部は現在プログラマ6名ですが、多数の成功と失敗を重ねております。

結果はまた、ご報告いたします。

★注1 数理最適化とは、解決したい問題を数式で表し、問題に対する最適な解を求めるための方法論です。

★注2 ディープラーニング（深層学習）とは、機械学習の一手法で、大量のデータを学習してパターンやルールを抽出する技術です。人間の神経細胞の仕組みを模した手法で、**データの背景にあるルールやパターンを学習**します。



編集後記

システムソリューション事業部 二宮です。今年の6月から中途採用で入社いたしました。

前職で培ったスキル等を駆使し、いち早く戦力になれるように励んでいきたいと思います。

システムソリューション事業部周辺には美味しい飲食店がたくさんあり、帰宅途中に誘惑されてしまいます。中でも"麺とび六方"というラーメン屋さんがお気に入りです。

ジャンルは二郎系ですが、豚はホロホロで、パンチの効いたスープに太麺が絡み、モヤシはシャキシャキで最高です。

自然の多い蓼科ですが、事業所の前にはスタバ（昨年オープン）、裏手にはモスバーガーもあります。とっても良い場所です。

これからも仕事に全力で取り組みつつ、美味しい食事を楽しみながら頑張っていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

発行：根津鋼材株式会社 住所：〒116-0014 東京都荒川区東日暮里1-32-5(TEL)03-3805-5555

メール：hp-master@nezu-g.co.jp ホームページ：<http://www.nezu-g.co.jp/>

発行人：根津訓光／監修 樋口良成／編集長

編集：システムソリューション事業部 ※NEZUシステム通信に掲載された記事の転載はご遠慮願います。

このメールマガジンは、配信依頼がありましたお客様に発行しております。

配信中止の場合は、お手数ですがhp-master@nezu-g.co.jpまでご連絡ください。その際には、御社名、御社（配信先）メールアドレス、担当者様名を明記くださいます様よろしくお願い致します。